

平成 27 年度鳥取大学地域学部入学試験(AO入試)

小論文 出題の意図 地域教育学科

問題Ⅰ (英文)

アメリカの教育学者ジョン・デューイが著した教育に関する基礎文献である『学校と社会』(1915年)の一部を読み、その内容を的確に把握するだけの基礎的英語力があるかどうかをみるとともに、問1については、読み取った内容の要約を、論理的な文章構成や文章表現でまとめる力があるかどうかをみようとしている。

問題Ⅱ (日本文)

イタリアのレッジョ・エミリアの保育・教育環境を論じた比較的平易な文章であり、地域のキーパーソンの育成をめざす地域教育学科を志願する受験生であれば、一度は考えてほしい問題を論じている。

問1では、本文を正しく理解した上で、「空間の第三の教育者」の意味を簡潔に要約できるかどうかを評価する。

問2では、本文に即して中庭の果たす役割を考察した上で、理想とする中庭を具体的に構想させる。これにより、基礎的な文章読解力や文章構成力とともに、柔軟で創造性の豊かな思考力をみる。